



脱炭素社会の実現に向けて本市の取り組み
安心して農業ができる取り組み
長壁 真樹 (新風会)

質問 本市の公共施設の温室効果ガス排出量の削減状況は。また、森林整備によるCO₂吸収量への効果は。

答弁 公共施設での温室効果ガス排出量は、平成25年度から令和3年度までで2万4115トン、約25%削減している。またCO₂吸収量は整備した森林の成長量から算定しており、例えば35年生の杉山を1ヘクタール間伐した場合、吸収量は12・2トンとなる。このように、森林整備はカーボンニュートラル実現のための

重要な役割を担っている。
質問 有害鳥獣であるシカやイノシシのジビエ活用について、本市の考えは。

答弁 シカやイノシシの肉は、福島第一原発の事故以降、県内全域に出荷制限がかかっているが、県がシカ肉の一部解除を検討している。一部解除された場合には、貴重な資源として活用したいと考えており、部位によってペットフードなどに活用できる可能性もあるため、引き続き研究したい。



果樹農家の将来展望
柄沢 高男 (新風会)

質問 令和4年度の農業支援事業における、榛名地域の果樹農家の利用実績は。

答弁 かがやけ新規就農者応援給付金では、制度を活用した全20人のうち、2人が榛名地域の果樹農家に就農した。また農地再生推進事業補助金では、制度を活用した全15件のうち、1件が榛名地域の果樹農家で、

約0・8ヘクタールの活用が予定されている。
質問 榛名地域の果樹農家が減少傾向にあるが、高崎市産の果樹のブランド力を高めるための施策は。

答弁 本市では、農家が自ら農産物のブランド化を図るための新たなチャレンジに対し、農業者新規創造活動事業補助金により支援し



ている。また新たな取り組みとして、和田橋周辺の高松エリアに、榛名地域のフルーツなどを活用したフルーツカフェの整備を計画している。



烏川上流の洪水対策
アーリーシャトルの運行改善
伊藤 敦博 (日本共産党)

質問 烏川流域に霞堤が設置されている下小埜地域は浸水想定区域であるが、洪水が発生する危険性が高まった場合の避難対策は。

答弁 水害が発生する恐れがある場合、小・中学校等の指定避難所を順次開設するとともに、災害時電話・FAXサービスや市職員の広報活動などにより、多重的に避難情報を発信している。また、高齢者などの自



力での避難できない人への避難支援も行っている。
質問 乗車率が低いアーリーシャトルの運行をイベント開催日等に限定し、それ



本市における一般廃棄物処理
大河原 吉明 (新風会)

質問 本市における一般廃棄物処理の体制は。

答弁 本市では、家庭から出たごみを燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源物に分別してもらい、ごみステーションで収集しており、粗大ごみについては粗大ごみ処理券を購入した家庭で戸別収集している。その後、高浜および吉井クリーンセンターにおいて、燃やせるごみは焼却処理を、燃やせないごみや粗大ごみは資源物の選別や破碎処理をして

以外は小型車両で運行するなど、運行方法の改善を図る考えは。
答弁 アリーナシャトルは、高崎駅から高崎アリーナ、城南野球場を結ぶ公共交通であるのと同時に、地域住民の生活の足としても定着している。地元の強い要望で経路を決めていることも踏まえ、現行の運行形態を継続する中で、利用促進と利便性の向上に努めたい。



ジビエ フランス語で、狩猟によって捕獲した野生鳥獣の肉や料理のこと。

かがやけ新規就農者応援給付金 新規就農者の増加および就農の定着化を図るため、新規就農者へ給付金を支給する本市独自の取り組み。



障害福祉政策
林 恒徳 (市民クラブ)

質問 障害者福祉サービスが行政による措置から契約制度に変わったが、障害者福祉費の決算額の変遷は。

答弁 障害者福祉費の決算総額は、概算額で、措置時代最後の年である平成14年度が17億3500万円、措置から契約に変わった15年度が17億7800万円、市町村合併が終わった21年度が36億6300万円、契約制度に移行して10年が経過した24年度が54億2400万円、令和3年度が96億7600万円となっている。

質問 自立支援給付費等が増加している背景や要因は。

答弁 障害者自立支援法の施行以降、国が地域移行へ大きくかじ取りをしたことや、8050問題や親亡き後の支援としてグループホームに対する需要が高まってきたことが要因とされている。また、発達障害が障害として社会に認知されたことにより、就労支援や障害児への療育に対する需要が高まってきたことも、要因の一つと考えている。



子どもの睡眠が学力や運動能力に与える影響
清水 明夫 (新風会)

質問 子どもの睡眠に係る国の各種調査の結果は。また、本市の子どもに対する睡眠改善の指導状況は。

答弁 国の調査では、毎日同じくらの時間に起床、就寝している子どものほうが各教科の平均正答率が高く、8時間程度の睡眠を取っている子どもほど体力合計点が高いことが報告され

ている。本市でも学力、運動能力共に同様の傾向が見られることから、各種調査結果の分析等を踏まえ、子どもの生活習慣の改善に向けた取り組みを行っている。

質問 子どもの睡眠改善に向けた本市の取り組みは。
答弁 本市では、成長期の子どもにとって睡眠は非常に重要であるという考えか



中小企業就職奨励金
子ども達からの相談対応
逆瀬川 義久 (公明党)

質問 中小企業就職奨励金の交付状況は。また学校卒業後1年以内に就職という申請条件を拡充する考えは。

答弁 就職奨励金は、令和4年10月から受け付けを始め、令和5年2月末時点で約300人から申請があった。交付した奨励金のうち、約1500万円分が市内の店舗で使用されている。また申請条件の拡充については、現時点で通年の実

も子どもたちが規則正しい生活を送れるよう、こうした取り組みを一層充実させていきたいと考えている。



績値が捉えきれないため、新年度の申請状況等を勘案し、対応を考えたい。
質問 いじめ・SNS電話相談の現状は。また、タブ



スポーツによるまちづくり
新町支所の建て替え
三島 久美子 (市民クラブ)

質問 本市において、今後アイスアリーナやスケートリンクが閉鎖し、市内にアイスアリーナがなくなつた影響や、スケートボードの人気の高まりは認識しているが、これらのスポーツ施設を新設する計画はない。本市としては、市民スポーツパーク（仮称）などの整備により施設の充実を図り、多くの市民がスポーツ振興に努めていく。

質問 新町支所の建て替えについて検討することを強く望むが、本市の考えは。
答弁 新町支所の建て替えについての課題認識は常にあるが、新町地域では保健センターや駅周辺の整備等、市民サービスを提供する施設についても併せて検討する必要があると考えている。これらの施設の位置付けや支所機能の在り方、また財政状況などを総合的に勘案し、引き続き検討を進めていきたいと考えている。

いじめ・SNS電話相談
自分のことや 友だちのこと
心配なことがあったら聞かせてね
☎027-321-1359
相談時間 月曜日～金曜日 8:30～22:00
高崎市教育委員会

いじめ・SNS電話相談カード



農業者新規創造活動事業補助金 農業の生産基盤である農用地の確保・維持を推進するため、荒廃農地の整備から整備後の農地での生産活動に必要な農業用設備・機械の導入までを総合的に支援する事業。
霞堤 堤防のある区間に開口部を設け、上流側と下流側の堤防が二重になるようにした不連続な堤防。洪水時には開口部から水が逆流して堤内地にたまり、下流に流れる水量を減少させる。